

F54 指定した電話を拒否する（着信拒否）





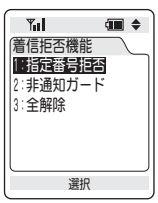

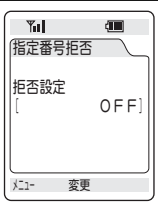


電話に出たくない相手や発信者番号を通知しない相手（非通知・公衆電話・通知不可能な相手）から電話がかかってきたとき、メッセージを流したり、着信音を鳴らさずに着信を拒否することができます。

設定するにはロックNo.が必要になります。

※登録できる件数は10件です。


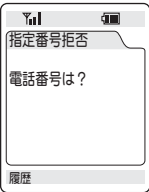

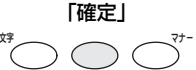

次ページへつづく→

● “着信拒否” したい相手の電話番号を登録する

<p>1</p>  <p>長く押す</p>		
<p>2</p> <p>「OK」</p> 		ロックNo.の入力画面が表示されます。
<p>3</p> <p>ロックNo.を 入力する</p>		4桁の数字を入力します。
<p>4</p> 		「指定番号拒否」を選びます。
<p>5</p> <p>「Xキュー」</p> 		“指定番号拒否” の設定画面が表示されます。

便利機能
着信拒否

F54 指定した電話を拒否する（着信拒否）

<p>6</p> 		<p>「新規登録」を選びます。</p>
<p>7</p> <p>電話番号を入力する</p>		<p>※電話帳（75ページ）、「通話中メモ」（55ページ）から登録することもできます。</p>
<p>8</p> 		<p>電話番号が登録されます。 ※続けて電話番号を登録するときは、手順 6～8 の操作をくり返します。</p>

お知らせ


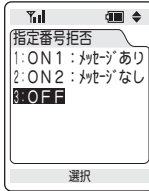
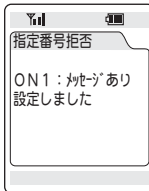
- ロックNo.を間違えると、「ロックNo.が違います」と表示され、手順 1 の画面に戻ります。
- 入力したロックNo.は「✖」で表示されます。
- ロックNo.を変更する場合は、「F46：ロックNo.変更」をご覧ください。
- すでに10件登録されているときに登録しようとすると「10件登録済みです」と表示され、手順 5 の画面に戻ります。
- すでに登録されている電話番号を登録しようとすると、「同一番号があります 登録しますか？」と表示されます。登録する場合は「YES」を選び、登録しない場合は「NO」を選んでください。

メモ

◆発信履歴、着信履歴を使って電話番号を登録するには◆

登録操作の手順 7 で「履歴」を選ぶと、発信履歴が表示されます。着信履歴に切り替えたいときは「着歴」を選びます。登録したい電話番号を表示させて「確定」を選んでください。

●“指定番号拒否”を設定する

<p>1</p> 		<p>254ページの手順 1～4 の操作をした後で「変更」を選びます。</p>
<p>2</p> <p>設定したい内容をダイヤルキーで押す</p>		<p>1：ON1：メッセージあり 指定した相手から電話がかかってくるとメッセージが流れて電話が切れます。</p> <p>2：ON2：メッセージなし 指定した相手から電話がかかってくると自動的に電話が切れます。</p> <p>3：OFF “指定番号拒否”を解除します。</p>

お知らせ

- “指定番号拒否”を「ON」に設定する場合、電話番号が登録されていないと、「指定番号が登録されていません」と表示されます。

メモ

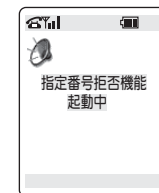
◆応答メッセージの内容は◆

「この電話番号からの電話はお受けできません。」

◆登録している相手からかかってきたときは◆

「メッセージあり」に設定しているときは、ディスプレイに「指定番号拒否機能起動中」と表示され、着信音は鳴りません。応答メッセージを1回再生した後、電話は切れます。「メッセージなし」に設定しているときは、着信動作に入らずに電話が切れます。

- 着信拒否した相手も着信履歴に記憶されます。



◆応答メッセージを再生するには◆


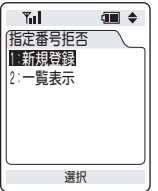








応答メッセージを再生するには手順 1 の操作をした後で、「ON1：メッセージあり」を選び、「再生」を選びます。





再生を止めるには「停止」を選ぶか (277頁) を押します。

F54 指定した電話を拒否する (着信拒否)

次ページへつづく→

●登録した電話番号を確認・修正する




<p>1</p> <p>「メニュー」</p> <p>文字 マナー</p> 		<p>254ページの手順 1 ~ 4 の操作をした後で「メニュー」を選びます。</p>
<p>2</p> <p>2かABC</p> 		<p>「一覧表示」を選びます。</p>
<p>3</p> 		<p>修正したい電話番号を選びます。</p>
<p>4</p> <p>「メニュー」</p> <p>文字 マナー</p> 		<p>「メニュー」を選びます。</p>
<p>5</p> <p>1.あ@</p> 		<p>「修正」を選びます。</p>

<p>6</p> <p>電話番号を修正する</p> 		<p>クワッドで修正したい番号まで消した後、新しい番号を入力します。</p>
<p>7</p> 		<p>修正した電話番号が登録されます。</p>

お知らせ

- すでに登録されている電話番号を登録しようとすると、「同一番号があります 登録しますか?」と表示されます。登録する場合は「YES」を選び、登録しない場合は「NO」を選んでください。

●登録した電話番号を削除する





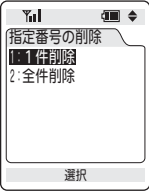
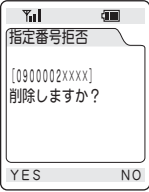

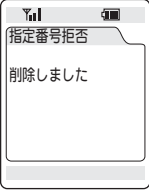
<p>1</p> <p>「メニュー」</p> <p>文字 マナー</p> 		<p>254ページの手順 1 ~ 4 の操作をした後で「メニュー」を選びます。</p>
<p>2</p> <p>2かABC</p> 		<p>「一覧表示」を選びます。</p>

便利機能
着信拒否

便利機能
着信拒否


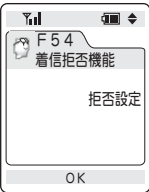

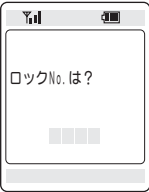
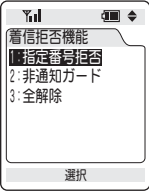
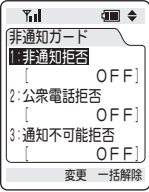
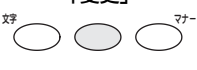

F54 指定した電話を拒否する（着信拒否）

次ページへつづく→

<p>3</p> 		<p>削除したい電話番号を選びます。</p>
<p>4</p> <p>「メニュー」</p> 		<p>「メニュー」を選びます。</p>
<p>5</p> <p>2か ABC</p>		<p>「削除」を選びます。</p>
<p>6</p> <p>1あ @ または 2か ABC</p>		<p>1: 「1件削除」を選びます 2: 「全件削除」を選びます</p>
<p>7</p> <p>「YES」または「NO」</p> 		<p>YES: 選んだ電話番号、または、すべての電話番号が削除されます。 NO: 削除を中止します。</p>

● “非通知ガード” を設定する場合

※お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

<p>1</p>  <p>長く押す</p>		
<p>2</p> <p>「OK」</p> 		<p>ロックNo.の入力画面が表示されます。</p>
<p>3</p> <p>ロックNo.を 入力する</p>		<p>4桁の数字を入力します。</p>
<p>4</p> <p>2か ABC</p>		<p>「非通知ガード」を選びます。 ※“非通知拒否”を設定しない場合は手順7の操作へ</p>
<p>5</p> <p>「変更」</p> 		<p>「変更」を選びます。</p>

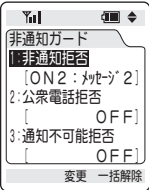
便利機能
着信拒否

便利機能
着信拒否



●登録している電話番号をすべて削除すると“指定番号拒否”の設定は解除されます。

6 設定したい内容をダイヤルキーで押す


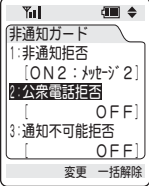


1: ON1: メッセージ1
非通知でかけてきた相手にメッセージ1を流して、電話が切れます。

2: ON2: メッセージ2
非通知でかけてきた相手にメッセージ2を流して、電話が切れます。



3: OFF
“非通知拒否”を解除します。

7

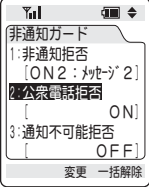
「公衆電話拒否」を選びます。
※ “公衆電話拒否”を設定しない場合は手順10の操作へ

8

「変更」を選びます。


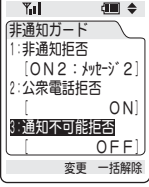
9 設定したい内容をダイヤルキーで押す



1: ON (メッセージあり)
公衆電話からかけてきた相手にメッセージ1を流して、電話が切れます。



2: OFF
“公衆電話拒否”を解除します。

10

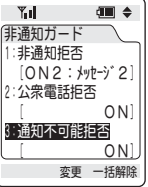
「通知不可能拒否」を選びます。
※ “通知不可能拒否”を設定しない場合は、操作を終了します。

11

「変更」を選びます。

12 設定したい内容をダイヤルキーで押す



1: ON (メッセージあり)
電話番号を通知することのできない相手にメッセージ1を流して、電話が切れます。

2: OFF
“通知不可能拒否”を解除します。

お知らせ

- ロックNo.を間違えると、「ロックNo.が違います」と表示され、手順1の画面に戻ります。
- 入力したロックNo.は「*」で表示されます。
- ロックNo.を変更する場合は、「F46: ロックNo.変更」をご覧ください。

便利機能
着信拒否

便利機能
着信拒否

F54 指定した電話を拒否する（着信拒否）



◆ 応答メッセージの内容は◆

メッセージ1：「この電話番号からの電話はお受けできません。」
 メッセージ2：「発信者番号通知がされておりません。電話番号の先頭に“186”をつけておかけ直してください」

◆ 非通知でかかってきたときは◆

ディスプレイに「非通知拒否機能起動中」、「公衆電話拒否機能起動中」、「通知不可能拒否機能起動中」のいずれかが表示され、着信音は鳴りません。応答メッセージを1回再生した後、電話は切れます。



- 着信拒否した相手も着信履歴に記憶されます。

◆ 応答メッセージを再生するには◆

“非通知拒否”の場合：260ページの手順 5 の操作の後に「ON1：メッセージ1」か「ON2：メッセージ2」を選び「再生」を選びます
 “公衆電話拒否”の場合：261ページの手順 8 の操作の後に「ON（メッセージあり）」を選び、「再生」を選びます。
 “通知不可能拒否”の場合：262ページの手順 11 の操作の後に「ON（メッセージあり）」を選び、「再生」を選びます。
 再生を止めるには「停止」を選ぶか を押します。

● “非通知ガード”をすべて解除する

<p>1</p>		<p>260ページの手順 1～4 の操作をした後で「一括解除」を選びます。</p>
----------	--	---

<p>2</p>		<p>YES： “非通知ガード” をすべて解除します。 NO： 解除を中止します。</p>
----------	--	--

● “着信拒否”をすべて解除する

<p>1</p>	<p>ロックNo.の入力画面が表示されます。</p>
<p>2</p>	<p>4桁の数字を入力します。</p>
<p>3</p>	<p>「全解除」を選びます。</p>
<p>4</p>	<p>YES：すべての“着信拒否機能”を解除します。 NO：解除を中止します。</p>
<p>5</p>	<p>YES：すべての“着信拒否機能”を解除します。 NO：解除を中止します。</p>